

羽咋市社会福祉協議会

希望をもち、助け合い、活躍できる ひと・まちづくり

～住み慣れた羽咋市でいつまでも～みんなの思いを大切に、小さなつながり大きく広がれ！



人口 20386人
地域福祉推進チーム 66町会
地域サロン 61か所

住民主体通いの場 26か所
第2層生活支援協議体 7か所



- 1.見守りは“気づき”を生かしたボランティア 友人知人・近所との「元気かいねそうかいね」日頃の会話は大切な「お互い様の見守り(こころ)」です。
- 2.担い手不足は連携で 高度経済成長期 担い手たくさんいましたね。それと比較するならば、担い手不足に感じます。少ない人数、力を合わせて、3密避けて密な連携。
- 3.担い手って言うけれど 誰かの支えになってます、感じる心は幸せです。福祉に定年ありません、子ども、若者、高齢者、同じスタート よーいドン！
- 4.新旧合わせた情報発信、相乗効果でより良い発信 時代に合わせた情報発信 とても大切なことですが、チラシや井戸端（会議）、旧式も大切な情報宝庫です。
- 5.募金の資金は貴重な資源 募金は町や地域サロン、みんなの身近に生きてます。身近に感じてもらえたら、生きたお金になるでしょう。
- 6.大丈夫、居場所は身近にありますよ！ 子ども、青年・壮年団、老人クラブと様々に縦割りの居場所はありますが、横のつながり大切に。町の行事や地域サロン、ボランティア活動 さまざまです。